



インクルーシブ保育のフロントランナー、どろんこ会グループが メインスポンサーとなった、現役のプロアスリートが選考する 唯一の障害者・障害児のアートコンテスト 「Doronko パラリンアートカップ 2024」結果発表

「インクルーシブ保育のフロントランナー」として走り続けるどろんこ会グループ（本社：東京都渋谷区 理事長：安永愛香／代表：高堀雄一郎）がメインスポンサーとなり開催された「Doronko パラリンアートカップ 2024～拓け、新たなジブン～」。2024 年 12 月 4 日（木）、浜離宮朝日ホールにて表彰式が行われ、結果が発表されました。



（左から）北澤豪さん、中山秀征さん、橋本大輝さん、高橋陽一さん、グランプリ受賞の鈴木綾子さんご夫妻、安永愛香

パラリンアートカップ史上初の小学生以下部門とパイオニア部門を創設



どろんこ米 1 俵（60 kg）を授与

パラリンアートカップはこれまで障害のある方ならどなたでも参加できましたが、このたびスポンサー賞として設置した「どろんこ賞」において、初めて「小学生以下部門」と「パイオニア部門」を創設しました。

常に子育てを起点としてきたどろんこ会グループとして子どもたちに光を当てたいという思いがあり、「小学生以下部門」を設けました。また、新たなジブンを「開拓」してほしいという思いから、今回初応募の方に限定した「パイオニア部門」も設けました。

各部門受賞者には、賞状と、副賞として賞金 3 万円、そしてどろんこ米一俵が贈られました。どろんこ米とは、どろんこ会グループの株式会社南魚沼生産組合が新潟県南魚沼市で減農薬により作るコシヒカリです。

Doronko パラリンアートカップ 2024 概要

主催：一般社団法人 障がい者自立推進機構 協賛：どろんこ会グループ

後援：文化庁、観光庁、厚生労働省、こども家庭庁、朝日新聞社

協力：日本プロサッカー選手会、日本バスケットボール選手会、日本ラグビーフットボール選手会、日本プロ野球選手会ほか

どろんこ賞 小学生以下部門 受賞は佐々木希さん「すいすいおよぐ」



「どろんこ賞 小学生以下部門」においては、佐々木希^{ささ きまれ}さんの「すいすいおよぐ」が受賞しました。どろんこ会グループのスタッフ全員で投票を実施し、選ばれました。

表彰式にてプレゼンターを務めたどろんこ会グループ理事長の安永愛香は、子どものころからこのようなアートコンテストに挑戦する機会があるとよいと考え設けた賞であり、スタッフの総意で選んだ作品であることを伝えました。

どろんこ賞 パイオニア部門 受賞は成田真梨菜さん「華の近代五種」



「どろんこ賞 パイオニア部門」においては、成田真梨菜^{なりたまりな}さん（ペンネーム：妄想エンジン全開娘）の「華の近代五種」が受賞しました。

表彰式にてプレゼンターを務めたどろんこ会グループ代表の高堀雄一郎は、新たなことに挑戦する人を応援したい、一步を踏み出してほしいという思いで創設した賞であることを伝えました。式に出席された成田さんからは「絵がいろいろな所に私を連れて行ってくれうれしいです。これからも制作を頑張りたいと思います」とのコメントがありました。

子どものころから分離されず、自分の力を発揮するきっかけや場となるように



グランプリ、準グランプリ受賞者とプレゼンター全員で

メインスポンサーとして挨拶に立ったどろんこ会グループ理事長の安永愛香は「障害のある方が自分の好きや得意を知り、それを発揮し、感謝されたり、助けてもらいながら、社会の一員として当たり前で暮らせるようにしていきたいと考えていますが、日本はその点でまだまだ遅れています。2022年9月に日本は国際連合から障害者権利条約の取り組みに対する改善勧告を受けました。キーワードとなったのは子どものころからの分離教育です。パラリンアートカップにおいても子どものうちから分けられず参画できるようにしたい、大人はもちろん子どもにとっても自分の力を発揮するきっかけや場になるようにという強い思いでメインスポンサーを務めることしました」と語りました。

体操男子団体総合日本代表で金メダリストの橋本大輝選手が登壇

『キャプテン翼』作者の高橋陽一さん、タレントの中山秀征さんも



表彰式には多くの著名人がプレゼンターとして登壇しました。パリオリンピックの年にふさわしい特別ゲストとして、男子体操団体金メダリスト、体操界のスターである橋本大輝選手が招かれました。パラリンアートカップの初回から審査員を務める『キャプテン翼』作者の高橋陽一さん、元サッカー日本代表で日本障がい者サッカー連盟会長を務める北澤豪さん、そして一般社団法人障がい者自立推進機構理事でタレントの中山秀征さんがプレゼンターを務めました。安永愛香を交えたミニトークセッションも行われ、作品選出の難しさや、受賞作品の感想などを語り合いました。

結果概要



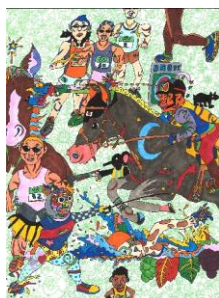
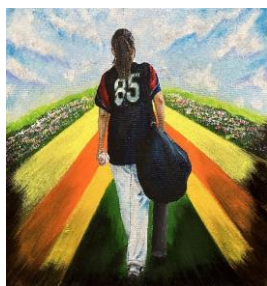
グランプリ：「国体優勝の夫」 鈴木綾子さん



準グランプリ：「最終決戦」 新井郁海さん



準グランプリ：「ハカ」 Jさん



(左より)

審査員特別賞：「体操日本、金メダル！」 中島正弥さん

審査員特別賞 & 日本プロ野球選手会賞：「年齢も立場も関係ない、その一步が人生を変える」 たろーじさん

どろんこ賞 バイオニア部門：「華の近代五種」 成田真梨菜さん（ペンネーム：妄想エンジン全開娘）

どろんこ賞 小学生以下部門：「すいすいおよく」 佐々木希さん



(左より)

高橋陽一賞：「挑む」 つぐさん

北澤豪賞：「サッカー」 藤田達朗さん

日本プロサッカー選手会賞：「みなぎるパワーをボールに込めて」 倉内友紀さん

日本バスケットボール選手会賞：「瞬間」 永倉涼さん

日本ラグビーフットボール選手会賞：「心をひとつに」 yuiko さん

どろんこ会グループ（社会福祉法人どろんこ会、株式会社ゴーエスト、株式会社日本福祉総合研究所、株式会社南魚沼生産組合、株式会社 Doronko Agri）は全国約 180 箇所に認可保育園、認証保育所、事業所内・院内保育所、学童保育室、地域子育て支援センター、児童発達支援センター、児童発達支援事業所、放課後等デイサービス、就労継続支援 B 型事業所などを運営。次代を担う子どもたちの「にんげん力」を育む体験型保育・自然保育を行う。幼児期の性教育や男性保育士比率の高さなど、各種メディアでもその取り組みが紹介されている。

1998 年設立。職員数約 2300 人（2024 年 7 月）。施設利用者数約 11000 人（2024 年 3 月）。

HP：<https://www.doronko.jp/> Facebook：<https://www.facebook.com/doronkokai/>

X：@doronko_offical Instagram：@doronko_official

Youtube：https://www.youtube.com/@doronko_official

【本リリースに関するお問い合わせ先】

どろんこ会グループ（東京都渋谷区渋谷 1-2-5 MFPR 渋谷ビル 13F）

広報部 松本 TEL：03-5766-8059 Email：koho@doronko.jp